

「あおぞら診療所 在宅医療連携ケアマネジャー連絡会説明会」

アンケート結果（一部抜粋）

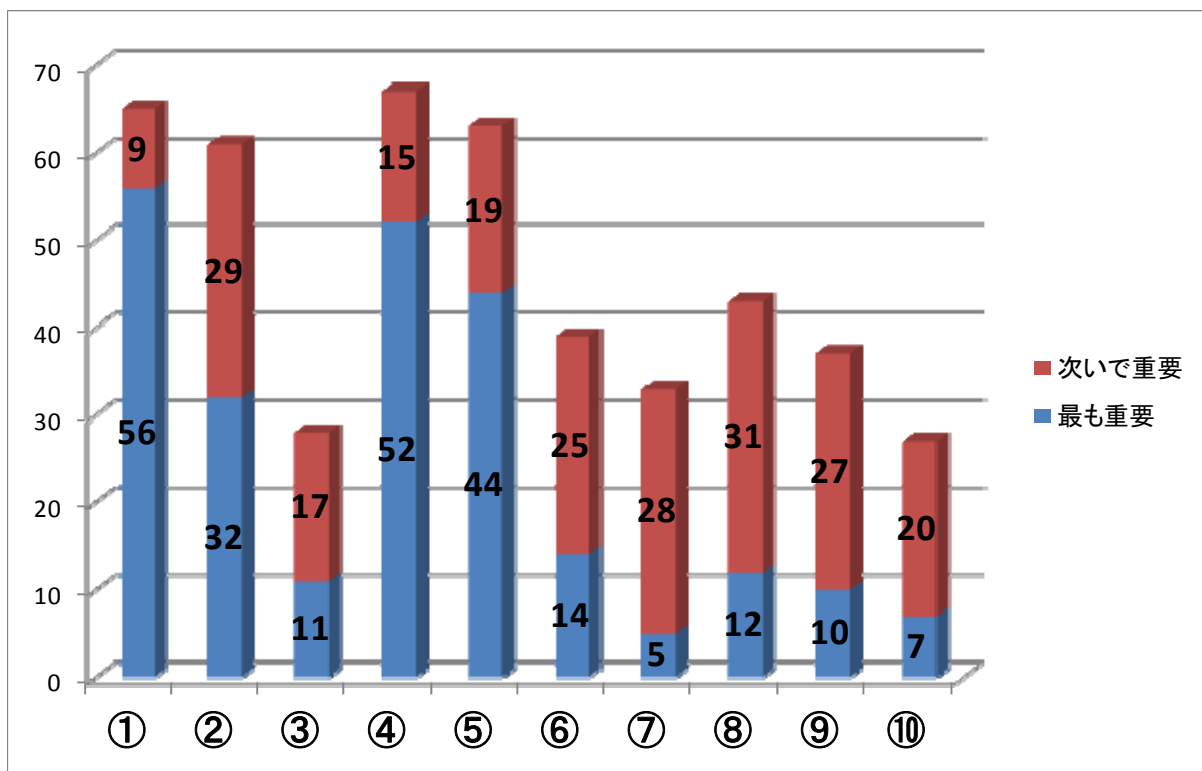
日時：平成23年6月8日（木）18：30～20：30

場所：松戸商工会館・本館 5F

説明会には、84名のケアマネジャーの方々にご参加頂きました。当日都合が合わずに欠席された方にもアンケートをご記入頂き、合計53事業所、101名のケアマネジャーの方からご回答を頂きました。

1) 連絡会での検討テーマ（10項目の重要度）

* 配布資料の連絡会検討テーマの10項目から、在宅医療連携薬局連絡会で検討すべき「最も重要なテーマ」、「次いで重要なテーマ」を各3つずつ回答



- ① 病態や病状を理解するための相談窓口
- ② 医療系サービスの適切なマネジメント支援
- ③ 支援から介護へのマネジメント継続性の支援
- ④ 開業医との連携を推進するための対策
- ⑤ 病院との情報共有を促進するための対策
- ⑥ 口コミ情報を集約し問い合わせに応える体制
- ⑦ 活動を評価するためのデータベース作成
- ⑧ ケアマネジメントの質向上や切れ目のない対応
- ⑨ 介護保険以外のサービス活用支援
- ⑩ 制度対象外だがサービスを要する場合の対応

2) 「介護と医療の連携」に関する困難

アンケートでは、以下の20項目について、どの程度、困難に感じることがあるのか（「0. まったくない」～「3. いつも」）についてお聞きしました。

| 選択肢ごとの回答者の割合 | | | | | | | |
|--------------|--|--------------|--------|--------|-------|------|-----|
| 番号 | 項目 | 0.まったく ない | 1.ときどき | 2.しばしば | 3.いつも | 平均値 | SD |
| 13 | 他の介護支援専門員が不在時にその担当利用者への対応を請け負わざるを得ず困る | 46.4 | 42.3 | 9.3 | 2.1 | 0.67 | 0.7 |
| 15 | ケアプラン作成にあたり、アドバイスを受たいが相談できる相手がいない | 49.0 | 32.3 | 14.6 | 4.2 | 0.74 | 0.9 |
| 17 | 必要とを感じるが制度対象外のものがあり、どう対応してよいか分からない（入院中のエアマット利用、癌末期患者のポータブルトイレ購入など） | 21.9 | 63.5 | 13.5 | 1.0 | 0.94 | 0.6 |
| 14 | 勤務外の日などに、自分の担当利用者に対応せざるを得ないことに負担を感じる | 26.5 | 51.0 | 16.3 | 6.1 | 1.02 | 0.8 |
| 11 | 在宅医療系サービス（訪問看護や訪問リハビリ、居宅療養管理指導など）の使い分けや適応がよくわからない | 30.3 | 41.4 | 23.2 | 5.1 | 1.03 | 0.9 |
| 16 | 介護保険以外の制度（自立支援法など）を組み合わせたサービスの調整に困難を感じる | 14.4 | 66.0 | 16.5 | 3.1 | 1.00 | 0.8 |
| 10 | 在宅医療系サービスの情報が乏しい（訪問診療や訪問看護の空き情報など） | 15.3 | 49.0 | 28.6 | 7.1 | 1.23 | 0.8 |
| 7 | 入院中の利用者についての情報が得づらく、退院調整や在宅療養再開時のケアプラン作成などに困難を感じる | 11.1 | 50.5 | 31.3 | 7.1 | 1.34 | 0.8 |
| 6 | 末期がんの利用者でも、申し出がないと通常審査として処理され、要介護認定に時間がかかって困る | 20.2 | 38.3 | 27.7 | 13.8 | 1.35 | 1.0 |
| 8 | 医療ニーズが高い利用者に関して、軽度者へのベッドレンタルの理由書などの書類の作成が煩雑で困難を感じる | 16.3 | 43.9 | 23.5 | 16.3 | 1.40 | 0.9 |
| 12 | 本来の業務でない業務が必要となることに負担を感じる（病院受診の同行や救急車への同乗など） | 13.3 | 45.9 | 23.5 | 17.3 | 1.45 | 0.9 |
| 5 | 病態の変化が速い利用者でも、末期がん以外だと迅速審査の対象にならず認定調査に時間がかかって困る | 14.4 | 41.2 | 28.9 | 15.5 | 1.45 | 0.9 |
| 1 | ケアプラン作成にあたり、医療上の注意点がよく分からないと感じる | 2.0 | 58.6 | 35.4 | 6.1 | 1.45 | 0.9 |
| 20 | 家族の実現困難な意向や希望への対応に困難を感じる（末期がんが治って欲しい、軽度者にサービスを切れ目なく入れて欲しいなど） | 10.4 | 44.8 | 26.0 | 18.8 | 1.50 | 0.9 |
| 18 | 告知や意思決定支援など精神的なケアに困難を感じる | 7.2 | 42.3 | 38.1 | 12.4 | 1.50 | 0.9 |
| 4 | 病態の変化が速い利用者には、認定結果が出るまでに暫定プランを立てなければならず、困難を感じる | 10.2 | 36.7 | 35.7 | 17.3 | 1.60 | 0.9 |
| 3 | 病態の変化が速い利用者のサービス調整や短期間でのプラン見直しを負担に感じる | 6.2 | 39.2 | 41.2 | 13.4 | 1.62 | 0.8 |
| 2 | 主治医との連携に困難を感じる | 4.0 | 46.0 | 33.0 | 17.0 | 1.63 | 0.8 |
| 19 | 老老介護や認認介護、独居者等の支援に困難を感じる | 0.0 | 35.7 | 38.8 | 25.5 | 1.90 | 0.8 |
| 9 | 医療ニーズが高い利用者のショートステイやデイサービスの受け入れ先がなかなか見つからず困る | 4.1 | 26.5 | 44.9 | 24.5 | 1.90 | 0.8 |

低

困難に感じている程度

高

「2.しばしば」又は「3.いつも」と回答者した者の割合が25%を超える

「2.しばしば」又は「3.いつも」と回答者した者の割合が50%を超える

約65%の人が「しばしば」又は「いつも」困難に感じ、うち約25%の者は「いつも」困難に感じている